

公益財団法人 北九州市芸術文化振興財団

I 法人の概要（令和2年4月1日現在）

1 所在地

北九州市小倉北区室町一丁目1番1号

2 設立年月日

昭和51年4月1日

3 代表者

理事長 北橋 健治

4 基本財産

5,000千円

5 北九州市の出捐金

5,000千円（出捐の割合 100.0%）

6 役職員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	12人	0人	1人	11人
常 勤	1人	0人	1人	0人
非常勤	11人	0人	0人	11人
職 員	80人	9人	1人	70人

7 市からのミッション

市民の芸術文化の振興に関する事業や埋蔵文化財の調査、研究及び保護等を行い、市民生活の向上と市民の豊かな芸術文化の創造に寄与する。

II 令和元年度事業実績

《総括事項》

本財団は、市民の芸術文化活動の振興に関する事業を行うと共に、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保護等を行い、文化の薫るまちづくりと市民の豊かな芸術文化の創造に寄与することを目的としている。

令和元年度も、引き続き北九州市より指定管理者の指定（期間：平成31年4月1日から令和6年3月31日）を受け、北九州市の文化拠点「北九州芸術劇場」、全国的にも優れた音響効果を誇る音楽専用ホール「響ホール」、市民の芸術文化活動支援施設「大手町練習場」の3つの芸術文化施設等の管理運営を行った。また、これらの施設を活用し市民が優れた芸術文化に接する機会や市民の文化活動の場を提供する等、市域の芸術文化活動の振興に取り組んだ。

まず、舞台芸術の振興では、「北九州芸術劇場」を中心に「創る」「育つ」「観る」「支える」をコンセプトに、オリジナルの舞台芸術作品の制作・上演による全国への発信、舞台芸術の手法を使った人材育成や教育普及事業の実施、芸術性あふれる優れた公演を市民に幅広く提供するなど多様な事業を行った。

令和元年度は、北九州芸術劇場ダンスクリエーション「ギミックス」、北九州芸術劇場クリエイション・シリーズ「まつわる紐、ほどけば風」の2作品のほか、市民参加企画である合唱物語「わたしの青い鳥2019」、北九州芸術劇場+市民共同創作リーディング「Re：北九州の記憶」など創造事業4件、地域で活動する多様な領域の団体・機関などとの協働事業「ひとまち+アーツ協働事業」、大学生をターゲットとした「大学演劇ラボ」等の学芸事業9件、パルコ・プロデュース「世界は一人」や新国立劇場2018/2019シーズンダンス 森山開次「NINJA」、財団主催事業としてNODA・MAP第23回公演「『Q』：A Night At The Kabuki」等公演事業15件、関係団体との提携で様々なジャンルを公演する共催・提携・協力事業14件を実施した。（事業計画では15件であったがうち1件は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため公演中止）

次に、音楽文化の振興では「響ホール」を中心に「創る」「育つ」「聴く」「支える」「つながる」をコンセプトとし、音楽専用ホールとしての特性を生かした質の高い音楽鑑賞の機会の提供、音楽の手法を用いた人材育成・教育普及事業の実施及び地域の音楽文化の担い手の育成・継承、オリジナルコンサートの制作・公演を行うなど多様な事業を行った。

令和元年度は、「響ホールリサイタルシリーズ」と銘打ったコンサートや市民センター・小学校等を訪問する地域訪問コンサート、ワンコイン・コンサートを実施し、響ホールの認知度向上を図るとともに新たな観客層へのアプローチを行った。育成事業としては、情操豊かな子どもたちの育成のための「北九州市少年少女合唱団」と「北九州市ジュニアオーケストラ」の運営等を行った。

2019北九州国際音楽祭は、東アジア文化都市のプレ事業と位置づけ、「エモーショナル ー東アジアへのめざめー」をキャッチフレーズに、アジアをルーツとする演奏家や邦楽の公演などを織り交ぜ、世界トップレベルのアーティストによる多彩なラインナップで開催した。

また、情報提供事業としては、芸術文化情報センターの運営や北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』、北九州芸術劇場&響ホール情報誌『情報誌Q』を刊行し、市内の芸術文化活動の周知及び公演情報の提供を行った。

その他、埋蔵文化財に関する発掘調査及び保存、調査研究や報告書刊行の事業と埋蔵文化財センターの維持管理等を北九州市などから受託しており、令和元年度の発掘調査等については、発掘8件・整理13件、合計21件の事業を実施した。

《文化創造事業の実施》

1 舞台芸術の振興

(1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を制作し、公演を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数等
北九州芸術劇場ダンスクリエーション「ギミックス」	[ワークショップ（出演者）] 北九州芸術劇場 創造工房 4月12日（金）～14日（日）	[ワークショップ（出演者）] 7
	[ワークショップ（一般）] 北九州芸術劇場 創造工房 4月14日（日）	[ワークショップ（一般）] 北九州 20
	ながす未来館（熊本） 8月3日（土）	熊本 14
	大分市学習センター（大分）	大分 14

	8月10日(土) メディキット県民文化センター(宮崎) 8月12日(月・祝) [公演] [公演] 北九州芸術劇場 小劇場 9月14日(土)～15日(日) 2公演 メディキット県民文化センター イベントホール(宮崎) 9月21日(土)～22日(日) 2公演 ながす未来館(熊本) 9月29日(日) 1公演	宮崎 15 [公演] 北九州 208 宮崎 112 熊本 127
北九州芸術劇場クリエイション・シリーズ 「まつわる紐、ほどけば風」	[オーディション] 8月10日(土)～11日(日・祝) [ワークショップ(出演者)] 8月～10月 全5回 [公演] 北九州芸術劇場 小劇場 2月27日(木)～3月1日(日) 5公演 アイホール(兵庫県伊丹市) 3月7日(土)～8日(日) 3公演 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため北九州公演2月27日のみ上演。28日以降の北九州公演及び伊丹公演は中止。 [リーディング公演等関連企画] ①北九州芸術劇場 創造工房 6月9日(日) ②cafe causa(北九州市小倉北区) 2月11日(火・祝)	[ワークショップ(出演者)] 12 [北九州公演] 2/27のみ 92 [関連企画] ①101 ②71
その他2事業	北九州芸術劇場 中劇場ほか 4月～2月 34公演等	計延べ 1,100人

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献した。

事業名	場所・時期等	参加者数
ひとまち+アーツ協働事業	北九州芸術劇場×北九州市子ども・若者 応援センターYELL [観劇&バックステージツアー] 北九州芸術劇場 小劇場、 自宅劇場守田ん家(福岡県行橋市) 5月15日(水)、9月15日(日) [演劇ワークショップ・発表] コムシティユースステーション	YELL[観劇 &バックステ ージツアー] 22 [ワークショップ] 延べ96 [発表] 20

	10月～1月 全9回 北九州芸術劇場×北九州市身体障害者福祉協会アートセンター [レインボードロップスワークショップ] ウェルとばた、北九州芸術劇場 創造工房 9月～2月 全18回 [公演『こんなにも、家族』] 北九州芸術劇場 小劇場 2月9日(日)、2月11日(火・祝) 2公演	[レインボードロップスワークショップ] 27 [公演] 212
大学演劇ラボ	北九州芸術劇場 創造工房 [各種ワークショップ・講座・稽古等] 9月～1月、3月 全17回 [リーディング公演] 3月14日(土)～15日(日) 2公演 ※3月12日以降の稽古及び公演は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	延べ118人
その他7事業	北九州芸術劇場、 市立小・中・特別支援学校ほか 4月～3月	計延べ 1,034人

(3) 公演事業

市民に、演劇やダンスを中心に多彩で良質な舞台芸術を提供した。

事業名	場所・時期等	入場者数
パルコ・プロデュース「世界は一人」	北九州芸術劇場 大ホール 4月13日(土)～14日(日) 2公演	2,407人
NODA・MAP第23回公演 「『Q』:A Night At The Kabuki」	北九州芸術劇場 大ホール 10月31日(木)～11月4日(月・祝) 6公演	7,284人
その他13事業 後掲：(6)支援事業2事業を含む	北九州芸術劇場 大ホール、中劇場ほか 6月～2月 41公演等	計延べ 7,966人

(4) 提携・協力事業

劇団やアーティスト、民間企業との事業提携等により、様々なジャンルの公演を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
ベッド&メイキングス第6回公演 「こそぎ落としの明け暮れ」	北九州芸術劇場 小劇場 4月13日(土)～14日(日) 3公演	305人
パルコ・プロデュース2019 「人形の家Part2」	北九州芸術劇場 中劇場 9月6日(金)～7日(土) 2公演	602人
その他12事業	北九州芸術劇場 中劇場ほか 4月～3月 32公演等	計9,468人

(5) 北九州舞台芸術フェスティバル

多様な芸術の波及力を活用して「舞台芸術の街・北九州」を内外にアピールし、「文化の薫るまちづくり」の一翼を担うプログラムを計画した。

事業名	場所・時期等	入場者数
令和元年度北九州舞台芸術フェスティバル「北九州芸術工業地帯」(支援事業)	北九州モノレール車内、市内店舗等 3月21日(土)～22日(日) 3月28日(日) 19公演等 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止

(6) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスを行い、市民の文化活動を支援したほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業も実施した。

事業名	場所・時期等	参加者数
大学演劇ラボ 2019<再掲>	(2)学芸事業参照	
「劇トツ×20分」2019(公演事業)	北九州芸術劇場 小劇場 7月14日(日) 1公演	157人
ダンスダイブウィーク(公演事業)	北九州芸術劇場 小劇場ほか 7月～9月 11公演等	492人
令和元年度北九州舞台芸術フェスティバル「北九州芸術工業地帯」<再掲>	(5)北九州舞台芸術フェスティバル参照	

(7) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するため、公演事業を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
第49回北九州市ファミリー劇場 一角笛シルエット劇場-	各市民会館(戸畑・門司・若松)、黒崎ひびしんホール、北九州芸術劇場 大ホール 5月20日(月)～27日(月) 7公演	4,339人
人形浄瑠璃「文楽」	戸畑市民会館大ホール 3月8日(日) 2公演 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため公演中止	中止

2 音楽文化の振興

(1) 創造事業

響ホールオリジナルの公演を制作し、実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
響ホールフェスティバル 2019	[地域訪問コンサート] イオンモール八幡東 6月8日(土)～16日(日) 6回 [公演・関連イベント] 響ホール 6月22日(土)～23日(日) 2公演	[地域訪問] 1,280人 [公演] 2,695人 *イベント含む
「フィガロの結婚」 ～フィアンセとIT社長、その妻と少年～	響ホール 2月2日(日) 1公演	443人

(2) 公演事業

音楽専用ホールである響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供した。

事業名	場所・時期等	入場者数
リサイタル・シリーズ ～アーティスト・イン・レジデンス～	[地域訪問コンサート] 市民センター等 6月～1月 13回 [アナリーゼワークショップ] 響ホール 7月～1月 3回 [公演] 響ホール 7月～2月 3公演 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、アナリーゼワークショップ及び公演各1回中止(上記に含まず)	[地域訪問] 807人 [ワークショップ] 181人 [公演] 1,202人
ワンコイン・コンサート ～アーティスト・イン・レジデンス～	[地域訪問コンサート] 市民センター等 8月～2月 6回 [公演] 響ホール 4月～2月 6公演	[地域訪問] 364人 [公演] 1,879人
その他2事業	[地域訪問コンサート] 小学校 10月 7回 [公演] 響ホール 12月 3公演	[地域訪問] 305人 [公演] 1,497人

(3) 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行った。

事業名	場所・時期等
中学校合唱講習会	響ホール 7月24日(水)～25日(木)
早期教育プロジェクト2019 in 北九州	響ホール 12月1日(日)
その他9事業 後掲：(4)支援事業2事業、(7)地域文化 振興事業1事業を含む	響ホールほか 4月～3月

(4) 支援事業

市民による文化活動発表の場の提供等を通じて、地域文化の振興を図った。

事業名	場所・時期等	入場者数
第43回北九州市レディースコーラス・フェスティバル(育成事業)	響ホール 3月14日(土) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止
その他2事業 前掲：(3)育成事業1事業を含む	響ホールほか 4月～3月	938人

(5) 連携事業

様々な団体等と交流・連携・協働しながら、音楽を中心とした芸術文化の振興や芸術文化の力を活かしたまちづくり等の取組みを行った。

事業名	場所・時期等	入場者数等
YAHATA MUSIC PROJECT ～音楽でつながるひととまち～	響ホールほか 4月～3月	247人
避難訓練コンサート	響ホール 8月31日(土)	202人

(6) 北九州国際音楽祭事業

1988年に市制25周年を記念し創設され、32回目の開催となる北九州国際音楽祭を、本市の目指す「暮らしを彩る」まちづくりの取組みの柱の1つとして実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
有料プログラム 7公演	響ホールほか 10月6日(日)～11月24日(日)	3,377人
教育プログラム 4事業	響ホールほか 10月8日(火)～11月1日(金)	2,032人

特別プログラム 9 事業	響ホールほか 8月3日(土)～11月24日(日)	910人
市民企画事業 6 事業	響ホールほか 7月26日(金)～9月29日(日)	2,883人
協賛事業 3 事業	北九州芸術劇場大ホールほか 10月6日(日)～11月17日(日)	1,625人

(7) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
合唱組曲「北九州」演奏会(育成事業)	アルモニーサンク北九州ソレイユホール 2月24日(月・振休) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』(毎月1日発行/奇数月号:冊子10,000部・PDF、偶数月号:PDF)及び北九州芸術劇場&響ホール情報誌『情報誌Q』(年3回発行/80,000部)の発行や芸術文化情報センターの運営(来場者数25,268人)などを行い、市内の芸術文化活動の周知や公演情報の提供を図った。

《芸術文化施設の管理》

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として運営及び管理を実施した。

施設名	令和元年度		平成30年度		増減比較	
	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員
北九州芸術劇場	1,633	263,175	1,477	255,111	156	8,064
響ホール	1,956	50,714	2,224	58,043	▲268	▲7,329
大手町練習場	7,987	91,907	7,690	93,570	297	▲1,663
計	11,576	405,796	11,391	406,724	185	▲928

*北九州芸術劇場は修繕工事により、平成30年12月3日～平成31年2月28日(大ホール、中劇場、小劇場の全館)、及び令和元年12月2日～令和2年1月31日(小劇場)を閉館とした。

《市有施設の維持管理》

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、建物や設備機器などの維持管理を響ホールの管理運営と一体で行い、市有施設の効率的な維持管理を行った。

施設名	主要施設	期間
国際村交流センター	響ホール、八幡東生涯学習センター、アジア低炭素化センター、駐車場	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで (指定管理)

《埋蔵文化財の発掘調査研究》

北九州市などから委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存、普及活動等を行った。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理

令和元年度庁舎建て替え（金田遺跡第3地点）や宅地造成（下貫四丁目）（貫川遺跡13）など8件の発掘調査を行うとともに、9号線（高野工区）街路事業（祇園町遺跡第12地点）など13件の整理業務を行った。

2 報告書等の刊行

小倉城御用屋敷跡第2地点など全10冊（10事業）の埋蔵文化財発掘調査報告書を刊行した。また、埋蔵文化財に関する調査研究として、年報及び研究紀要各1冊を刊行した。

3 埋蔵文化財に関する普及活動

(1) 遺跡発掘報告会

令和元年度に行った発掘調査のうち話題性の高い3遺跡について、特別報告を加えて市民対象に報告会を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止した。

(2) 埋蔵文化財速報展

最近の調査で出土した文化財を展示する埋蔵文化財速報展を実施した。

第1回	「街道と瓦生産－金田遺跡第3地点の調査から－」
第2回	「洞海湾最奥部の集落と塩づくり－八幡西区左近田遺跡の調査から－」
第3回	「木町遺跡に暮らした人々－小倉北区木町遺跡第2地点の調査から－」

(3) 市民向け及び小・中学生向け考古学講座

市民及び小・中学生を対象にした考古学講座を実施した。全13回を予定していたが、それぞれ最終回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止し計11回となった。

参加者延べ336名。

(4) 現地説明会

金田遺跡第3地点で、発見した遺構や出土した遺物を現地で学芸員が市民に解説。

参加者74名。

4 埋蔵文化財センターの施設管理

埋蔵文化財の発掘調査や出土品その他の考古資料の整理、収蔵及び研究等を行う埋蔵文化財センターの施設管理を受託し、維持管理を行った。年間総入館者数は3,812名。(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年2月28日から休館)

《地域文化の情報提供》

1 市民生活・文化の振興事業

北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』の刊行

事業名	時期等	内容等
北九州市 芸術文化情報誌 『CulCul・かるかる』 の刊行	毎月1日発行/ 奇数月号 冊子 10,000部・ PDF 偶数月号 PDF	演劇・音楽・文芸・美術・漫画・自然史・歴史・文化財などにまつわる記事と市内文化施設での催事案内を、市民を含む北九州都市圏向けに情報提供。フリーペーパーだけでなく、ホームページでも情報発信した。

2 文化施設の情報提供事業（ホームページ）

北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』に掲載の記事と文化施設の催事情報「イベントカレンダー」を配信するメディアサイト「CulCul・かるかる」(<http://kitakyushu-culcul.jp/>)の管理を行った。

パソコン、スマートフォン、タブレット端末などさまざまなデジタルデバイスに対応し、各機関からの情報や、取材によるコンテンツの充実にも努め、多様な催事情報を速やかに提供した。

3 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、各種の書籍を市内書店及び当財団ホームページで販売した。

取り扱い書籍は、次のとおりである。

『北九州市史』(全10巻)、『北九州むかしばなし』『きたきゅう発掘！考古学ノート』『続海峡の風』『火野葦平とゆかりの人びと』『北九州市の野鳥たち』『川が変えたまち』『門司港レトロ物語』、『ひろば北九州』(バックナンバー)

III 令和元年度決算

1 貸借対照表(総括表)

令和2年3月31日現在(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	211,858,006	240,196,387	▲ 28,338,381
未収金	95,705,022	104,611,148	▲ 8,906,126
前払金	0	132,770	▲ 132,770
立替金	848,697	0	848,697
流動資産合計	308,411,725	344,940,305	▲ 36,528,580
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	12,441,386	17,927,535	▲ 5,486,149
施設利便性向上事業積立資産	11,931,060	13,277,592	▲ 1,346,532
記念公演事業積立資産	14,500,000	11,500,000	3,000,000
埋蔵文化財整理活用事業積立資産	3,200,000	3,200,000	0
特定資産合計	42,072,446	45,905,127	▲ 3,832,681
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計			
固定資産合計	47,072,446	50,905,127	▲ 3,832,681
資産合計	355,484,171	395,845,432	▲ 40,361,261
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	123,275,687	186,816,810	▲ 63,541,123
未払消費税等	11,049,900	7,739,500	3,310,400
前受金	28,934,637	19,428,184	9,506,453
預り金	18,755,004	12,176,503	6,578,501
未払法人税等	972,000	940,800	31,200
賞与引当金	23,642,833	21,608,684	2,034,149
流動負債合計	206,630,061	248,710,481	▲ 42,080,420
2. 固定負債			
退職給付引当金	12,441,386	17,927,535	▲ 5,486,149
固定負債合計	12,441,386	17,927,535	▲ 5,486,149
負債合計	219,071,447	266,638,016	▲ 47,566,569
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	136,412,724	129,207,416	7,205,308
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(29,631,060)	(27,977,592)	(1,653,468)
正味財産合計	136,412,724	129,207,416	7,205,308
負債及び正味財産合計	355,484,171	395,845,432	▲ 40,361,261

2 正味財産増減計算書（総括表）

自 平成31年4月1日

至 令和2年3月31日（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	500	500	0
基本財産運用益計	500	500	0
特定資産運用益			
特定資産受取利息	3,000	39,035	▲ 36,035
特定資産運用益計	3,000	39,035	▲ 36,035
受取会費			
チケットクラブ会費収益	691,600	814,700	▲ 123,100
受取会費計	691,600	814,700	▲ 123,100
事業収益			
指定管理事業収益	1,137,886,595	1,140,168,118	▲ 2,281,523
市受託事業収益	129,944,969	159,601,496	▲ 29,656,527
文化振興事業収益	181,743,480	150,484,120	31,259,360
出版事業収益	278,171	234,940	43,231
埋蔵文化財事業収益	41,643,000	41,049,000	594,000
手数料収益	3,902,027	2,875,957	1,026,070
事業収益計	1,495,398,242	1,494,413,631	984,611
受取補助金等			
受取国庫補助金	60,653,497	63,570,279	▲ 2,916,782
受取地方公共団体補助金	109,767,721	125,082,531	▲ 15,314,810
受取民間助成金	3,914,000	6,200,000	▲ 2,286,000
受取補助金等計	174,335,218	194,852,810	▲ 20,517,592
受取負担金			
受取負担金	4,180,500	4,211,000	▲ 30,500
受取負担金計	4,180,500	4,211,000	▲ 30,500
雑収益			
雑収益	971,729	832,450	139,279
雑収益計	971,729	832,450	139,279
経常収益計	1,675,580,789	1,695,164,126	▲ 19,583,337
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	5,225,466	7,511,940	▲ 2,286,474
給料手当	242,062,806	234,424,503	7,638,303
臨時雇賃金	83,163,784	91,931,293	▲ 8,767,509
退職給付費用	1,921,324	1,304,092	617,232
賞与引当金繰入	21,902,959	20,021,607	1,881,352
福利厚生費	56,550,385	58,482,232	▲ 1,931,847
会議費	22,379	17,056	5,323
旅費交通費	6,210,473	5,492,400	718,073
招聘旅費交通費	32,843,574	26,610,299	6,233,275
通信運搬費	10,765,006	10,803,716	▲ 38,710
消耗什器備品費	1,572,446	1,944,188	▲ 371,742
消耗品費	14,193,817	20,499,888	▲ 6,306,071
修繕費	6,427,336	8,465,396	▲ 2,038,060

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
印刷製本費	20,472,687	15,723,222	4,749,465
燃料費	343,099	538,187	▲ 195,088
光熱水料費	27,657,335	29,025,861	▲ 1,368,526
賃借料	26,431,414	37,859,603	▲ 11,428,189
著作権使用料	441,564	735,548	▲ 293,984
保険料	3,326,820	2,210,630	1,116,190
諸謝金	18,480,867	23,272,321	▲ 4,791,454
租税公課	34,520,747	31,849,976	2,670,771
支払負担金	427,775,845	417,596,038	10,179,807
支払助成金	2,000,000	2,000,000	0
委託費	558,936,688	560,462,605	▲ 1,525,917
工事請負費	2,707,122	4,924,368	▲ 2,217,246
支払手数料	10,543,313	8,104,793	2,438,520
広告宣伝費	14,811,234	15,932,549	▲ 1,121,315
諸会費	733,208	233,208	500,000
ケータリング費	1,708,084	1,673,537	34,547
雑費	268,716	438,310	▲ 169,594
事業費計	1,634,020,498	1,640,089,366	▲ 6,068,868
管理費			
役員報酬	409,500	376,000	33,500
給料手当	17,673,806	18,319,952	▲ 646,146
臨時雇賃金	1,107,208	1,379,043	▲ 271,835
賞与引当金繰入	1,739,874	1,587,077	152,797
福利厚生費	4,089,319	4,077,539	11,780
会費	45,257	45,438	▲ 181
旅費交通費	214,650	126,160	88,490
招聘旅費交通費	38,060	20,290	17,770
通信運搬費	499,632	510,921	▲ 11,289
消耗什器備品費	83,904	0	83,904
消耗品費	538,202	722,491	▲ 184,289
印刷製本費	228,144	518,400	▲ 290,256
燃料費	13,673	16,673	▲ 3,000
賃借料	3,808,620	3,526,563	282,057
保険料	62,350	73,340	▲ 10,990
諸謝金	1,461,747	1,465,095	▲ 3,348
租税公課	1,408,353	1,273,524	134,829
支払負担金	128,200	168,400	▲ 40,200
委託費	1,187,986	1,161,648	26,338
支払手数料	12,530	11,124	1,406
諸会費	169,840	166,740	3,100
雑費	9,899	27,800	▲ 17,901
管理費計	34,930,754	35,574,218	▲ 643,464
經常費用計	1,668,951,252	1,675,663,584	▲ 6,712,332
評価損益等調整前当期經常増減額	6,629,537	19,500,542	▲ 12,871,005
当期經常増減額	6,629,537	19,500,542	▲ 12,871,005

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2 経常外増減の部			
(1)経 常 外 収 益			
退職給付引当金取崩益	1,547,771	0	1,547,771
経 常 外 収 益 計	1,547,771	0	1,547,771
(2)経 常 外 費 用			
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当期経常外増減額	1,547,771	0	1,547,771
税引前当期一般正味財産増減額	8,177,308	19,500,542	▲ 11,323,234
法人税、住民税及び事業税	972,000	940,800	31,200
当期一般正味財産増減額	7,205,308	18,559,742	▲ 11,354,434
一般正味財産期首残高	129,207,416	110,647,674	18,559,742
一般正味財産期末残高	136,412,724	129,207,416	7,205,308
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	136,412,724	129,207,416	7,205,308

IV 令和2年度事業計画

《概要》

北九州市においては、『「元気発進！北九州」プラン』の中で、暮らしを彩るため、「生活に根づき、誇れる文化・スポーツの振興」を目標に掲げ、芸術・文化の振興を図ることとしている。

これを受けて当財団は、市民の多様な芸術文化ニーズに対応し、優れた芸術文化に接する機会を提供すること、芸術文化を通して青少年の育成をはかること、市内外に向けて芸術文化情報の発信に努めることなど、様々な公演事業や育成事業、情報提供事業等を実施し、芸術文化の振興と芸術文化を核としたまちづくりを目指していく。

なお、当年度は北九州市における「東アジア文化都市 2020 北九州」の開催に伴い、当財団においても連携事業や関連企画等を実施することとしている。

また、併せて北九州芸術劇場等の芸術文化施設の管理運営、並びに文化財保護法に基づいた埋蔵文化財の発掘調査を行う。

さらに、文化に関する情報提供機能を再編し、広域かつ幅広い層への情報発信を行い、地域文化の振興への寄与を高めていくこととする。

《文化創造事業の実施》

令和元年度から5年間の指定管理者となっている北九州芸術劇場、北九州市立響ホール、北九州市立大手町練習場の3つの芸術文化施設について、管理運営を行う。

これら3施設については、

- ① 北九州芸術劇場と響ホールは北九州地域の舞台芸術・音楽文化の拠点施設
- ② 大手町練習場は両施設の補完、及び市民の芸術文化活動の支援施設

と位置づけ、舞台芸術については「創る」「育つ」「観る」「支える」、音楽文化については「創る」「育つ」「聴く」「支える」「つながる」をコンセプトとし、これらに沿った事業を推進していくとともに、市民の文化活動の支援など、地元に着目した事業運営と芸術文化情報の収集・提供を行っていく。

また、北九州市からの指定管理事業として、市民の多様な芸術文化ニーズに対応した公演事業や育成事業を実施し、芸術文化の振興に寄与する。

1 舞台芸術の振興

市民に、より良質な芸術文化を提供するため、財団が管理する北九州芸術劇場を利用して積極的な事業を展開し、芸術文化の振興に寄与する。

(1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を制作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等
北九州芸術劇場プロデュース／市民参加企画 合唱物語「わたしの青い鳥 2020」	北九州芸術劇場 中劇場ほか 6月28日（日）1公演等
北九州芸術劇場＋市民共同創作リーディング 「Re：北九州の記憶」	北九州芸術劇場 小劇場ほか 2月 3公演等

【東アジア文化都市主催事業】東アジア文化都市 2020 北九州「詩、踊る」	北九州芸術劇場 中劇場ほか 11月7日（土）～8日（日） 3公演等
--	--------------------------------------

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献する。

事業名	場所・時期等
北九州芸術劇場こどもプロジェクト あそびのじかん	北九州芸術劇場 創造工房 6～7月、10月～12月
ダンスダイブ～ワークショップ編	北九州芸術劇場 創造工房 9月12日（土）～13日（日） 全2回 12月4日（金）～5日（土） 全2回
その他7事業	北九州芸術劇場ほか 4月～3月

(3) 公演事業

市民に、演劇やダンスを中心に多彩で良質な舞台芸術を提供する。

事業名	場所・時期等
モーツァルト歌劇 「フィガロの結婚」～庭師は見た！～	北九州芸術劇場 大ホール 10月18日（日） 1公演
「ゲルニカ」	北九州芸術劇場 大ホール 10月31日（土）～11月1日（日） 2公演
その他11事業	北九州芸術劇場 大ホール、中劇場ほか 4月～2月

(4) 提携・共催・協力事業

劇団やアーティスト、民間企業との事業提携等により、さまざまなジャンルの公演を実施する。

事業名	場所・時期等
康本雅子ダンス公演「全自動煩惱ずいずい図」	北九州芸術劇場 小劇場 11月14日（土）～15日（日） 2公演
飛ぶ劇場 vol. 42「ガギグゲ妖怪倍々禁（仮）」	北九州芸術劇場 小劇場 12月4日（金）～6日（日） 4公演
その他8事業	北九州芸術劇場 大ホールほか 4月～3月

(5) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスを行い、市民の文化活動を支援するほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業も実施する。

事業名	場所・時期等
演カツ！！（学芸事業）	北九州芸術劇場 創造工房 9月～
「劇トツ×20分」2020（公演事業）	北九州芸術劇場 小劇場 7月12日（日） 1公演

(6) 地域文化振興事業（受託事業）

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するため、公演事業を実施する。

事業名	場所・時期等
第50回北九州市ファミリー劇場 —角笛シルエット劇場—	各市民会館（戸畑・門司・若松）、黒崎ひびしん ホール、北九州芸術劇場 大ホール 5月18日（月）～25日（月） 7公演
人形浄瑠璃「文楽」	戸畑市民会館大ホール 3月4日（木） 2公演

2 音楽文化の振興

(1) 創造事業

響ホールオリジナルのコンサートを制作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等
響ホールフェスティバル 2020	[本公演・関連イベント] 響ホール 6月27日(土)～28日(日) 2公演 (地域訪問コンサートを併せて実施)
0才からの親子で楽しむクラシックコンサート	響ホール 12月5日(土) 1公演 (地域訪問コンサートを併せて実施)

(2) 公演事業

音楽専用ホールとしての響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供する。

事業名	場所・時期等
リサイタル・シリーズ ～アーティスト・イン・レジデンス～	響ホール 5月～2月 4公演 (地域訪問コンサート、アナリーゼワーク ショップを併せて実施)
ワンコイン・コンサート ～アーティスト・イン・レジデンス～	響ホール 5月～1月 4公演 (地域訪問コンサートを併せて実施)
H ZETT M ピアノ独演会 2020 北九州 響の陣	響ホール 8月29日(土) 1公演

(3) 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行う。

事業名	場所・時期等
小・中学校合唱講習会	響ホール 7月28日(火)～30日(木)
合唱組曲「北九州」演奏会	北九州ソレイユホール 3月14日(日)
その他 10 事業 後掲：(4)支援事業 2 事業を含む	響ホールほか 4月～3月

(4) 支援事業

市民による文化活動発表の場の提供等を通じて、地域文化の振興を図る。

事業名	場所・時期等
第44回北九州少年少女合唱祭（育成事業）	戸畑市民会館大ホール 7月5日（日）
第44回北九州市レディースコーラス・フェスティバル（育成事業）	響ホール 3月21日（日）
響ホールお迎えバス	響ホール 4月～3月

(5) 連携事業

様々な団体等と交流・連携・協働しながら、音楽を中心とした芸術文化の振興や芸術文化の力を活かしたまちづくり等の取組みを行う。

事業名	場所・時期等
ひびきつながるプロジェクト	響ホールほか 4月～3月
NHK-FM「まるのSP日記」公開収録	響ホール 10月30日（金）

(6) 北九州国際音楽祭事業

1988年に市制25周年を記念し創設され、33回目の開催となる北九州国際音楽祭を、本市の目指す「暮らしを彩る」まちづくりの取組みの柱の1つとして実施する。

事業名	場所・時期等
有料プログラム 6公演	響ホールほか 10月3日（土）～11月14日（土）
教育プログラム 4事業	響ホールほか 10月20日（火）～11月5日（木）
特別プログラム 3事業	響ホールほか 10月10日（土）～11日（日）
市民企画事業 5事業	響ホールほか 8月10日（月・祝）～9月27日（日）
協賛事業	北九州市内で9月1日（火）～12月28日（月）に開催されるクラシック音楽等の公演を対象に公募

(7) 地域文化振興事業（受託事業）

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するため、公演事業を実施する。

事業名	場所・時期等
合唱組曲「北九州」演奏会<再掲>	(3) 育成事業参照

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』（毎月1日発行/奇数月号：冊子10,000部・PDF、偶数月号：PDF）及び北九州芸術劇場&響ホール情報誌『情報誌Q』（年3回発行/80,000部）の発行や、芸術文化情報センターの運営などにより、市内の芸術文化活動の周知や公演情報の提供を図る。

《芸術文化施設の管理》

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として管理を実施する。指定管理の期間は、平成31年4月1日から令和6年3月31日まで。

《市有施設の維持管理》

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、建物や設備機器などの維持管理を響ホールの管理運営と一体で行い、市有施設の効率的な維持管理を行う。指定管理の期間は、平成31年4月1日から令和6年3月31日まで。

《埋蔵文化財の発掘調査研究》

北九州市及び民間開発業者などからの委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存等を行い文化の振興に寄与する。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理

（仮称）北九州市長野・津田土地区画整理事業（屋敷遺跡、若宮八幡神社裏遺跡）など6件の発掘調査を行うとともに、令和2年度庁舎建て替え（金田遺跡第3地点）など10件の整理事業を行う。

2 報告書等の刊行

金田遺跡第3地点など全8冊（8事業）の埋蔵文化財調査報告書を刊行する。また、埋蔵文化財に関する調査研究として、年報及び研究紀要を刊行する。

3 埋蔵文化財に関する普及活動

埋蔵文化財に関する市民の理解を深めるため、遺跡発掘報告会などを行う。なお、例年実施している市民考古学講座及び子ども考古学講座は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため今年度の実施は見送る。

4 埋蔵文化財センターの維持管理

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで、北九州市立埋蔵文化財センターの維持管理を行う。

《地域文化の情報提供》

1 北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』の刊行事業

演劇・音楽・文芸・美術・漫画・自然史・歴史・文化財など文化芸術・社会教育施設にまつわる記事と市内文化施設での催事案内をフリーペーパー（冊子）として奇数月に年6回、定期刊行する。奇数月号の冊子は劇場や音楽ホール、市民センターなどの文化施設をはじめ、市内ホテル、JR・モノレール各駅など合計約320カ所に設置し無料配布する。

さらに情報の質・量を補うためイベントカレンダーのみをPDFとして偶数月に年6回作成し、奇数月号・偶数月号ともにPDFをホームページに掲載する。また、ホームページなどのデジタルコンテンツも活用し、広域かつ世代を超えた情報発信を行う。

2 文化施設の情報提供事業（ホームページ）

北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』に掲載の記事と文化施設の催事情報「イベントカレンダー」を配信するメディアサイト「CulCul・かるかる」(<http://kitakyushu-culcul.jp/>)の管理を行う。

パソコン、スマートフォン、タブレット端末などさまざまなデジタルデバイスに対応しながら、多様な催事情報を提供する。各機関からの情報や、取材を積極的に行いコンテンツの充実を図り、タイムリーな情報提供を行う。さらに、SNS（Facebook）も活用し情報発信を行う。

3 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、北九州市に関する各種の書籍を市内書店及び当財団ホームページで販売する。

取扱い書籍は次のとおりである。

『北九州市史』（全10巻）、『北九州むかしばなし』『きたきゅう発掘！考古学ノート』『続 海峡の風』『火野葦平とゆかりの人びと』『北九州市の野鳥たち』『川が変えたまち』『門司港レトロ物語』、『ひろば北九州』（バックナンバー）

V 令和2年度予算

収支予算書（総括表）

自 令和2年4月1日

至 令和3年3月31日（単位：千円）

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取引 等消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	1			0	1
特定資産運用益			3	0	3
受取会費	600			0	600
メンバーズ会費収益	600			0	600
事業収益	1,732,960	104,008	35,615	0	1,872,583
指定管理事業収益	1,020,891	97,889	35,615	0	1,154,395
市受託事業収益	355,730	116		0	355,846
文化振興事業収益	119,452			0	119,452
チケット収入	114,247			0	114,247
受講料・参加料	3,255			0	3,255
その他事業収入	1,950			0	1,950
出版事業収益		300		0	300
購読収入		300		0	300
埋蔵文化財事業収益	236,887			0	236,887
手数料収益		5,703		0	5,703
チケット送付手数料		100		0	100
チケット販売手数料		800		0	800
自販機等受取手数料		3,453		0	3,453
その他手数料		1,350		0	1,350
受取補助金等	239,595		8,125	0	247,720
受取国庫補助金	45,052			0	45,052
文化庁	45,052			0	45,052
受取地方公共団体補助金	189,543		8,125	0	197,668
市芸術文化振興	189,543		8,125	0	197,668
受取民間助成金	5,000			0	5,000
地域創造	5,000			0	5,000
受取負担金	3,872			0	3,872
雑収益		1,500	75	0	1,575
その他雑収益		1,500	75	0	1,575
施設利便性向上事業積立資産取崩	11,932			0	11,932
埋蔵文化財整理活用事業積立資産取崩	305			0	305
経常収益計	1,989,265	105,508	43,818	0	2,138,591
(2) 経常費用					
事業費	1,991,938	99,911		0	2,091,849
役員報酬	6,361			0	6,361
給料手当	240,119	6,754		0	246,873
臨時雇賃金	230,710			0	230,710
退職給付費用	1,992			0	1,992
賞与引当金繰入	21,393	510		0	21,903
福利厚生費	86,517	1,210		0	87,727
会議費	45			0	45
旅費交通費	15,071	63		0	15,134
招聘旅費交通費	59,214			0	59,214
通信運搬費	14,603	202		0	14,805

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取引 等消去	合 計
消耗什器備品費	2,253	204		0	2,457
消耗品費	31,413	2,817		0	34,230
修繕費	10,105	6,490		0	16,595
印刷製本費	29,689			0	29,689
燃料費	2,170			0	2,170
光熱水料費	7,022	25,200		0	32,222
賃借料	64,640	1,297		0	65,937
著作権使用料	989			0	989
保険料	6,355	200		0	6,555
諸謝金	22,812			0	22,812
租税公課	54,683	2,965		0	57,648
支払負担金	436,212	1,020		0	437,232
支払助成金	2,000			0	2,000
委託費	591,737	50,883		0	642,620
工事請負費	11,346			0	11,346
支払手数料	14,842	85		0	14,927
広告宣伝費	24,132			0	24,132
諸会費	298			0	298
ケータリング費	1,378			0	1,378
雑費	1,837	11		0	1,848
管 理 費			45,742	0	45,742
役員報酬			636	0	636
給料手当			26,136	0	26,136
賞与引当金繰入			1,740	0	1,740
福利厚生費			5,384	0	5,384
会議費			92	0	92
旅費交通費			300	0	300
招聘旅費交通費			60	0	60
通信運搬費			560	0	560
消耗什器備品費			150	0	150
消耗品費			898	0	898
修繕費			74	0	74
印刷製本費			512	0	512
燃料費			65	0	65
賃借料			2,544	0	2,544
保険料			100	0	100
諸謝金			1,708	0	1,708
租税公課			3,163	0	3,163
支払負担金			195	0	195
委託費			1,203	0	1,203
支払手数料			15	0	15
諸会費			172	0	172
雑費			35	0	35
経常費用計	1,991,938	99,911	45,742	0	2,137,591
当期経常増減額	▲ 2,673	5,597	▲ 1,924	0	1,000

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取引 等消去	合 計
2 経常外増減の部					
(1)経常外収益				0	0
(2)経常外費用				0	0
当期経常外増減額				0	0
他会計振替額	1,208	▲ 1,208		0	0
税引前当期一般正味財産増減額	▲ 1,465	4,389	▲ 1,924	0	1,000
法人税等		1,000		0	1,000
当期一般正味財産増減額	▲ 1,465	3,389	▲ 1,924	0	0
一般正味財産期首残高	88,746	25,263	15,198	0	129,207
一般正味財産期末残高	87,281	28,652	13,274	0	129,207
II 指定正味財産増減の部				0	0
III 正味財産期末残高	87,281	28,652	13,274	0	129,207

VI 役員名簿等

1 役員名簿

令和2年7月1日現在

役職名	氏名	備考
理事長 (代表理事)	北橋健治	北九州市長
専務理事 (代表理事)	柴田邦江	(常勤)
理事	今川英子	北九州市立文学館館長
〃	大島まな	九州女子大学人間科学部教授
〃	大曾根聡子	NHK北九州放送局長
〃	島田亜希子	マリンバ奏者
〃	城水悦子	(公財)北九州活性化協議会副理事長 (株)洋建築計画事務所代表取締役
〃	民谷陽子	北九州市民劇場事務局長
〃	辻田淳一郎	九州大学大学院人文科学研究院准教授
〃	龍亜希	北九州芸術劇場プロデューサー
監事	二郎丸聡夫	北九州商工会議所理事・事務局長
〃	榊尾美栄子	北九州市会計室長

2 市との特命随意契約の状況（令和元年度実績）

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
令和元年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務	21,536	文化庁の通知及び「九州地区埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な市内業者および準市内業者で、本市登録業者は公益財団法人北九州市芸術文化振興財団のみであるため。	電気設備保安管理業務（北九州市立埋蔵文化財センター）	196	㈱ふちわき	随意契約 (見積合わせ)	製造メーカー以外の業者では、交換部品の安定供給や迅速な故障解析等の適切な保守点検が困難であるため。
			消防設備保守点検業務（北九州市立埋蔵文化財センター）	247	㈱北九州消防設備保守センター	随意契約 (見積合わせ)	
			エレベーター保守点検業務（北九州市立埋蔵文化財センター）	719	東芝エレベーター㈱	随意契約 (特命)	
			空調保守点検業務（北九州市立埋蔵文化財センター）	262	三菱電機ビルテクノサービス㈱	随意契約 (見積合わせ)	
令和元年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（西小倉なかよし学童クラブ新築工事）	4,882	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
令和元年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（9号線（高野工区）街路事業）	17,587	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
令和元年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（小倉城天守台跡石垣測量業務）	6,883	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託 金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
令和元年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（折 尾 総合 整備 事 業）	858	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
令和元年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（令 和元年度庁舎建 て替え）（発掘）	23,526	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
令和元年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（令 和元年度庁舎建 て替え）（整理）	16,900	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
令和元年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（小 倉城大手門前施 設建築事業）	1,364	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
令和元年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（中 貫貫弥生が丘 1 号線道路改築事 業）	5,887	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託 金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
令和元年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（(仮 称) 平和資料館 周辺整備事業）	1,330	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
令和元年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（徳 力けやき公園整 備）	2,454	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
令和元年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（折 尾土地区画整理 事業（東側・鉄 道跡地地区）	1,245	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
地域文化の情報 提供事業業務	18,081	情報誌の作成にあたって、適切な監修者、編集者、カメラマン、デザイナーなどの人材を確保したうえで、情報収集、企画立案、ページ構成、執筆者の選定、取材先との交渉など情報誌にかかる一切の業務を行うこと、作成した情報誌を電子版でも公開し、広く情報発信を行うことを条件に、公募を実施した。結果的に当該業務を履行できるものは当該財団のみであり、他に履行できるものがいなかったため。	情報誌の作成業務	3,486	瞬報社写真印刷㈱	指名競争入札	

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
		ホームページ作成にあたっては、既にある北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』の掲載内容を基礎情報とし、「CulCul・かるかる」を制作しているものにホームページ作成を依頼することで、各文化施設の情報及び各文化施設との掲載内容の調整のノウハウなどを活用でき、経費の節減が図られ、効率的に業務を遂行できる。このため、「CulCul・かるかる」を作成している当該財団に業務委託する。	ホームページ制作に係る保守管理	122	(株)ジャム	随意契約 (見積合わせ)	
市民活動サポートセンター・ムーブサテライト印刷機の賃貸料収納事務委託	115	市民の利便が図られ、経費の節減や円滑な業務が可能のため。	再委託なし				
合 計	122,648		合 計	5,032			

